



● 春期休業中の利用について

図書の返却期日が延長されますので、たくさん借りてゆくり読むことができます。

休業中に旅行に出掛ける方は旅行ガイドを。じっくりと専門書や長編小説を読むもよし、就職対策に励むもよし。気候も良くなりほっと一息つける時期です。楽しく有意義に過ごしましょう。

■ 貸出期間の延長

3月19日(金) までに借りると

返却期日は4月8日(木)

(ただし卒業される方は3月31日まで)

■ 開館予定

3月1日(月)～4月7日(水)

平日は9:00～17:00開館

土曜・日曜・祝日は休館

3月23日(火)～26日(金)は休館

● 企画展示

「旧制松高・師範学校時代の 学問と教育」

島根大学の前身である旧制松江高等学校、師範学校からは、数々の功績を残した著名人が輩出されました。

高等教育を受ける機会が限られていた時代、学生たちはどんなことを、どんなふうに進んでいたのでしょか。当時使用された教科書や書物からは、勉学に真摯に臨む学生たちの様子が見えてきます。

玄関横の展示コーナーで、4月16日まで展示しています。



◆ Contents ◆

<トピックス>

春期休業中の利用

端末が新しくなりました

館内展示「旧制松高…」

データベース「ヨミダス」

<お薦め図書>

「すごい弁当力」

<野村課長(9)>

図書館の人に話しかけて…

<つぶやきライム(2)>

カウンターからのつぶやき

● 端末が新しくなりました

館内の端末が一新されました。

メディアルームは41台にふえ、さらにたくさんの方に利用してもらえるようになりました。

メディアルームにはコンピュータの入門書やマニュアル、学術情報リテラシーなどの本も置いていますので利用してください。



● データベース

「ヨミダス歴史館」

創刊号(明治7)からの読売新聞の記事を、Web上で検索、閲覧できます。明治初期の新聞はマイクロフィルムや複製版がありますが、記事を探しにくいのが難点。データベースはとても便利です。

新聞記事だけでなく、辞書、イミダス、人物検索、などもできます。

<お薦め図書>

『すっぴい弁当力! : 子どもが変わる、家族が変わる、社会が変わる』 佐藤剛史 著

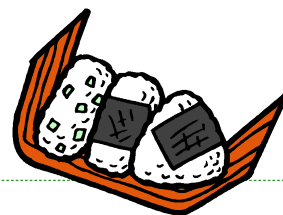
新しい季節がやってきて、生活を見直してみるのに丁度よい機会ですね。今回おすすめするのは、お弁当を作るためのレシピ本ではありません。お弁当が作りたくなる本です。

著者でもある九州大学の先生と学生が広めたイベント『弁当の日』。取り組みはわかりやすいものです。子供から大人まで、自分で食材を買ってきて、自分でお弁当を作る。それからいつもの昼食の場に持ち寄ってみんなで食べるというもの。手作りがベストですが、大切なことは、できる範囲でやってみるということ。忙しい人は買って来たものでもOKなのです。

とてもシンプルで何気ないことに思えますが、この小さな行動が新たな発見を次々と生み出します。そして気持ちの変化は家族、学校、職場など、まわりの人達にも広がっていきます。お弁当を食べてくれる人、作ってくれた人、一緒に食べる人…それぞれを想う優しさが見えてきます。

「一昨日の夕食は思い出せなくても、弁当の思い出は鮮やかによみがえる。」体や節約のためだけではなく、心を元気にするお弁当の不思議な力を再認識します。(F)

【498.5/Sa85 本館2階閲覧室】※現在新着コーナー



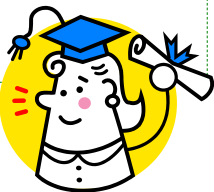
<野村課長のワンポイント(9)>

図書館の人に話しかけてみよう

この連載もついに3月を迎えました。3月は大学関係者にとって旅立ちの季節です。この春めでたく卒業される方は、4年ないしは6年の間にたくさん本を読みましたか？

図書館には本がありますが、図書を扱う職員もいます。もし気になる職員がいたら、ぜひ話しかけてみてください。最初は一言、二言でいいです。そのうちにちょっと質問してみたり、お願いごとをしてみたりしてください。ピンとこなかったら、すぐに他の職員にアプローチしてもかまいません。

これを書いている野村課長は、学生時代に、島根大学附属図書館の職員の方にいろいろと助言してもらいました。当時の閲覧室の風景といっしょに、その方のことを覚えています。それから30年後、なにかの縁で島根大学に赴任したとき、その職員の方に再会することができました。こんなことってあるんですね。



<つぶやきライム(2)>

カウンターからのつぶやき

カウンターに座っていると、たまに学生さんに話しかけたくなる時があります。たいていは「この本の続編あるよ～」とか、「アナタ、名前が私の友達と同名同名！」とか、返却された海外旅行ガイドを見て「旅行どうだった？」とか・・・個人情報だし、いきなりで驚かれるだろうし、変な人だと思われると困るので、グッと言葉を飲み込んでいますが、短い言葉の受け答えでもちょっとホッとしたりしないかなあ～と個人的には思ったりしていて、いつか実行してみようと目論んでいます(迷惑ですか?)

逆にカウンターへの質問は大歓迎ですが、面白いことを言われる方もいて失礼ながら嘖き出すこともあります。ある時は「ハサミかりを貸して」と言われ(どっちかでいいの?)、ある時は「グループホームの予約をしたい」と言われ(アナタそれは介護施設ですよ・・・ホントはグループ閲覧室で言いたいんだよね)、またある時は延滞して「私はもう二度と借りれないですか?」と悲痛な表情で返却される方も(そんな厳しい制裁はないですよ)。

こんなやりとりは楽しいのですが、私たちは「携帯はダメ! 飲食はダメ! 大声はダメ!」と禁止ばかりを学生の皆さんに強いることが多く、心苦しく思いながらも皆さんのご協力に感謝しています。

今後、少しずつでもご希望に添えるよう、より良い図書館を目指していきますので、ぜひ頻りに立ち寄って皆さんの目で確かめて下さい。カウンターでお待ちしています。

(MIKA)

「ライム」へのご意見・ご感想、お薦めの本などがあれば教えてください。誌上で紹介します。